AI検索の引用セルフチェック

20項目の点検シート

確認・記入して、自社の次の施策を決めるための実務資料です。

1-5：公開情報

1.会社名・所在地・連絡先が一致する／2.サービスの対象と範囲が明確／3.料金・追加費用・契約条件が分かる／4.責任者・著者の情報を確認できる／5.旧名称・旧料金が残っていない。

6-10：技術と導線

6.重要ページが正常表示する／7.クロール・インデックス設定を確認した／8.canonicalと重複を確認した／9.内部リンクとリンク先が正しい／10.スマートフォンで主要情報とCTAが読める。

11-15：根拠と読みやすさ

11.主要な疑問へ直接回答する／12.数値に期間・条件・根拠がある／13.事例に課題・施策・成果を示す／14.構造化データが本文と一致する／15.外部の紹介・参照情報が事実と一致する。

16-20：観測と改善

16.顧客が使う質問文を決めた／17.AI回答の日時・条件を記録する／18.引用URLと会社名の言及を区別する／19.流入・CTA・送信完了を分ける／20.GA4の完了件数と実受信を照合する。

自社の状況を整理する

判定欄：各項目を「済・要対応・対象外」で記録

最優先の未対応3項目：_____

修正するページURL：_____

担当者／期限：_____

再確認日／結果：_____

利用上の注意

本資料は一般的な点検・計画のためのものです。90日での成果や、検索順位・AIへの掲載・問い合わせの増加を保証するものではありません。項目の達成率をAIの評価スコアとして扱わないでください。

参考：Google 検索セントラル「AI機能とウェブサイト」「スパムに関するポリシー」。2026年11月10日確認。

https://developers.google.com/search/docs/appearance/ai-features?hl=ja

https://developers.google.com/search/docs/essentials/spam-policies?hl=ja

ご相談・サービス：https://mesut.co.jp/mentori-aio/